

掲載日 (2022/11/16)

## 書籍の概要

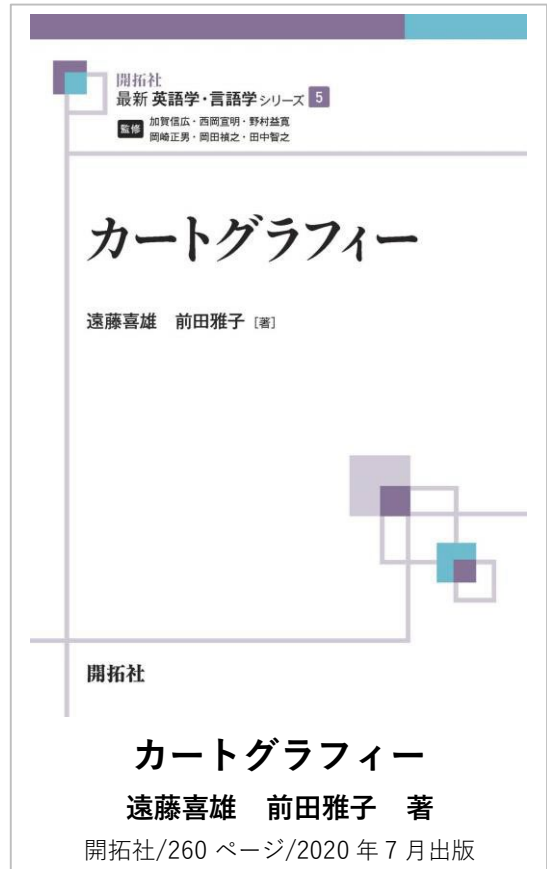
カートグラフィーとは、統語構造を地図(cartography)のように詳細に描き出すプロジェクトである。本書は、カートグラフィーのプロジェクトが、どのように誕生し、どのような研究がどのような手法でなされるのか、さらには今後どのような発展の可能性を持つかについて解説している。言語事実としては、英語を中心としながらも日本語やほかの言語にも目を配りながら、カートグラフィーの得意とする詳細な言語事実  
に焦点が当てられている。

## 著者から一言

専門は統語論で、世界の言語には共通した文法（普遍文法）が存在しているという理念のもと、普遍文法の制約を明らかにすることを目標としています。本書は、統語論研究の中でもカートグラフィーと呼ばれる手法について紹介したものです。カートグラフィーとは、談話上重要な役割を果たす wh 句や焦点要素、話題化要素などには、文の中で決まった位置があると仮定し、その位置や要素間の語順制限がどのような統語 意味制約により導かれるかを明らかにしようとするプロジェクトです。

統語論を専門とする研究者だけでなく、日英語の文法に興味がある方にとって少しでも参考になれば幸いです。

人文科学研究院 前田雅子



### 目次

- 第1章 カートグラフィーの理念
- 第2章 英語の CP のカートグラフィー
- 第3章 日本語の CP のカートグラフィー
- 第4章 IP と副詞のカートグラフィー
- 第5章 主語のカートグラフィー
- 第6章 動詞句のカートグラフィー
- 第7章 形容詞のカートグラフィー
- 第8章 空間表現のカートグラフィー
- 第9章 カートグラフィーと極小主義プログラム
- 第10章 おわりに